

祝 20歳

2026 **3**
No.149



由良町 

こんにちは！

議会です

晴れの門出、 希望の未来へ！

発行／由良町議会 発行責任者／玉置 一郎

編集／議会広報編集委員会

〒649-1111 和歌山県日高郡由良町里1220-1

TEL:0738-65-1100 FAX:0738-65-0226

E-mail:gikai@town.yura.lg.jp

あけましておめでとうございます

新年のごあいさつ

議長 玉置一郎

新年あけましておめでと
うございます。

町民の皆さまにおかれま
しては、新春を健やかに
迎えることと、心よりお慶
び申し上げます。

日頃より、議会運営、議
会活動に対し、あたたかい
ご支援とご協力を賜り、厚
く御礼を申し上げます。

昨年、由良町は町制施行
70周年という大きな節目を
迎えました。

昭和30年の合併以来、幾

多の困難を乗り越え、この美
しい海と山、そして温かい人
情を守り育ててこられた先人
たちのたゆまぬ努力に、改め
て深く敬意を表する次第で
す。

この70年という歴史の積み
重ねは、私たちにとって大き
な誇りであり、同時に、この
素晴らしい郷土を次世代へと
引き継いでいく責任の重さを
再認識する機会でもありまし
た。

現在、町政におきましては、
人口減少や少子高齢化、激甚
化する災害への対応など、嚴
しい課題に直面しています。

町議会といたしましては、

町民の皆さまの声に耳を傾

け、町が抱えている様々な課
題の解決に向けて、議員一人
ひとりが住民福祉の向上に寄
与できるよう全力を尽くして
まいります。

本年の干支は「丙午（ひの
えうま）」です。

古来より勢いとエネルギー
に満ちて、活動的になる年
になると言われております。

本年が「新しい由良町」を
創り出す飛躍の年となり、町
民の皆さまにとって、笑顔の
絶えない、幸多き一年となり
ますことを心よりお祈り申し
上げ、新年のごあいさつとさ
せていただきます。



三上 幸夫 議員



山口 太志 議員



岩崎 武司 議員



山本 大 副議長



玉置 一郎 議長



川出 純 議員



森 三枝子 議員



野田 悟 議員



三好 章五 議員

令和7年12月定例会

12月10日～18日

令和7年12月定例会は、12月10日から18日までの9日間の日程で開催されました。報告3件、計画1件、条例一部改正5件、指定管理2件、補正予算7件の計18件の議案が提出され、すべて原案のとおり承認、可決しました。一般質問は8名の議員が登壇しました。

令和7年度一般会計補正予算1億1,450万円増額 予算総額47億5,220万円に、ふるさと納税寄附金8,000万円増額

国民健康保険特別会計補正予算	8,920万7,000円増額
後期高齢者医療特別会計補正予算	1,402万9,000円増額
介護保険特別会計補正予算	171万9,000円増額
下水道事業会計補正予算	2,570万円増額

可決

- ・ 由良町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
- ・ 由良町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・ 由良町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・ 由良町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・ 由良町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

質疑

由良海釣り公園の指定管理について

問

【三上議員】 指定管理の内容は。

答

【産業振興課長】 公園維持管理の業務と利用料金の納入など、由良町が必要と認める業務です。

問

【三上議員】 津波対策は。

答

【産業振興課長】 津波対策は、施設の向かいの山へ逃げてもらうようにしています。

問

【三上議員】 施設の補修状況は。

答

【産業振興課長】 100万円以上は町で補修し、それ以下は、漁業協同組合で補修を行うことになっています。



由良海釣り公園

由良町過疎地域持続的発展計画の変更について

問【三上議員】 第一次産業について、内容がどのように変わったか。

答【産業振興課長】 第一次産業について大きく変更しているところはない。

問【三上議員】 ため池の委託事業などを実施しているが、これらは計画に位置づけられていない。放っておいていいのか。町民のための過疎債ではなく、町が借り入れることばかり考えていないか。

答【総務政策課長】 ため池の整備は大事な事業ではあるが、過疎債を借り入れるための対象事業には該当しないので、この計画には載せていない。

問【三好議員】 今後、軽微な事業の変更があれば載せていけるのか。

答【総務政策課長】 軽微な変更により事業を付け加える場合には、見直しはできる。その際に追加して、また有利な起債を借り入れていく形になる。



由良町で水揚げされた伊勢エビ

戸津井鍾乳洞の指定管理者の指定について

問【三好議員】 入園料、入園者数は。

答【産業振興課長】 入園料は、大人 400 円、子供 200 円で運営しています。

入園者数は、令和 5 年度 10,800 人、令和 6 年度 8,950 人、令和 7 年度は 11 月末で 10,950 人です。

問【三好議員】 開園日数を増やすことは考えているのか。

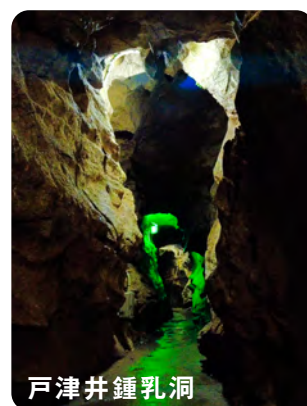
答【町長】 指定管理者と協議して検討したい。

問【山口議員】 鍾乳洞までの道の改良をしては。

答【地域整備課長】 過去に地域から要望があり、一部は拡幅できたが、一部については用地を確保することができず改良するのは難しい。

問【三上議員】 施設の管理運営内容はどのようなふうに指導しているのか。

答【産業振興課長】 開園当時、鍾乳石を折られた可能性があるが、今後は指導していきます。施設の維持管理、料金徴収、小修繕の業務管理を指導しています。



戸津井鍾乳洞

令和 8 年第 1 回 臨時会（1 月 23 日）

令和 7 年度一般会計補正予算 1 億 4 3 1 0 万円増額
総額 48 億 9 5 3 0 万円に

・商品券 1 人 1 万 7 0 0 0 円分（3 月中旬以降、順次発送予定）

・水道基本料金・メーター使用料（6 月分から 7 カ月間免除）

問【森議員】 現金給付は考えなかったのか。

国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時給付金について、日高管内のうち 4 町では現金給付を選択されているが、クーポン以外は考えなかったのか。

答【総務政策課長】 交付金は町民全員に広くいきわたることが大前提です。


現金給付となると、交付金を全て充てることができず、町の一般財源の持ち出しが大きくなる試算結果が出ました。

商品券であれば全ての交付金を充当することができ、町内事業者の消費喚起にもつながるということで、商品券に決定しました。

問【三上議員】 ふるさと納税返礼品に登録されているような農家の方は対象なのか。

答【副町長】 ふるさと納税返礼品に登録されている方などは個人事業主として対象にしたいと考えています。ただ、食品衛生法などにおいて手作りの味噌や漬物などは所定の法律に基づく手続きを済ませないと販売することはできません。

みかんや野菜などを出品しているものについては対象とすることを考えています。



一 般 質 問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は、12月17日に行われ、8名の議員が登壇し、町当局の考えについて質問しました。

1	<p>三好 章五 議員 P6</p> <p>1, 南海トラフ地震の津波浸水地域における避難基準について 2, 第一次産業の実情と今後について 3, 重点支援地方交付金等の活用について 4, 国、県等への陳情並びにトップセールスの成果について</p>
2	<p>森 三枝子 議員 P7</p> <p>1, 町営住宅第二里団地に駐車場設置を 2, 災害時用非常食の配布方法について</p>
3	<p>山口 太志 議員 P8</p> <p>1, 駅まちづくりについて 2, 協定書について</p>
4	<p>野田 悟 議員 P9</p> <p>1, 鳥獣害対策について 2, 防衛省の補助金その他について</p>
5	<p>川出 純 議員 P10</p> <p>1, クマの対策は 2, ひきこもりの実態調査を</p>
6	<p>三上 幸夫 議員 P11</p> <p>1, これからの獣害について 2, 教育環境について</p>
7	<p>岩崎 武司 議員 P12</p> <p>白崎海洋公園の指定管理について</p>
8	<p>山本 大 議員 P13</p> <p>1, 転出者に対するアンケートの実施を 2, 婚活イベントの復活をしては</p>



しょうご 五章 議員
みよし 三好

1 南海トラフ地震の津波浸水地域における避難基準について

議員

今現在、由良湾に防波堤が建設されていますが、いつ頃までに完成し、どのくらい津波の減災が見込まれるのか。

町長

完成時期については、令和10年度の完成を目標とされています。

また、減災効果ですが、平成29年時点で津波の浸水深を約1メートル低減させる効果が見込まれています。

議員

地震が発生した場合、どのくらいの早さで震源地や津波の有無がアナウンスされるのか。

町長

津波による災害のおそれがある場合は、気象庁から地震発生後3分程度で

津波注意報、津波警報が発表され、地震発生後5分程度で震源、地震の規模等が発表されます。

議員

海抜10m以下に住んでいる私を含む地域の住民としては、どの基準で、どのタイミングで避難すればよいのか。

町長

強い揺れを感じ、津波注意報や津波警報が発表されたときには、直ちに海岸から離れ、高台への避難を心がけていただきたいです。

議員

10mの高さの津波が来る想定ならば、もっと危機感を持った避難訓練を行い、避難場所までの避難道路の整備・確保等も肝要ではないか。

総務政策課長

防災意識の向上を図るため、継続的な訓練の実施とともに、出前講座をはじめとする啓発活動に努めていきます。避難場所への避難道路の整備については、可能な対策を引き続き研究していきます。

なお、避難場所までの誘導については、誘導看板の設置や避難経路の表示を行うなど、対応していきたいと考えています。

議員

県の防災アプリの紹介もあったが、アプリはどのように入手したら良いのか。

総務政策課長

県の防災アプリについては、県のホームページからも入手できますが、パンフレットの配布や回覧を通じて周知していきます。

2 重点支援地方交付金等の活用について

議員

今回の物価高騰対策交付金では、生活支援・家計支援費に使うような方法を職員みんなで検討し、なるべく多く給付できて、速やかにスピード感を持って、由良町ではこんな方法で取り組んでいるといったことを、町内外にもアピールできるように予算の組み方を期待しているが。

町長

この交付金は、エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や、事業者の支援を目的に国から地方自治体へ交付されるものであり、1億円ぐらいだと考えています。

町においては、地域の実情に応じたきめ細かい支援による、生活者等の負担軽減という交付金の趣旨を踏まえ、先日各課に対し、支援の効果が住民に広くいきわたるような事業を検討し、活用していくよう指示しました。

その他の質問

・第一次産業の実情と今後について
・国、県等への陳情並びに
トップセールスの成果について

1 町営住宅第二里団地に 駐車場設置を

議員

町内の4つの町営住宅には、駐車場が設置されていますが、第二里団地だけ駐車場がないため困っていると聞いています。

是非とも専用駐車場の設置を要望します。

町長

町営住宅は、建設から50年以上経過しているものが多く、外壁改修や屋根の雨漏り対策といった長寿命化対策が、最大の課題と考え取り組んでいる最中です。

議員が言われるように、新規に駐車場を整備することになれば、用地を取得する必要があります。

また、完成後の維持管理費等、将来的な経費も考えれば、限られた財源の中で優先順位をつけ慎重に実施



もり みえこ
森 三枝子
議員

していく必要があります。
こういった点を踏まえ、現時点では、第二里団地の駐車場の整備は考えていません。



2 災害時用非常食の 配布方法について

議員

今の子どもたちは、昔と違い食物アレルギー体質の子が非常に多いと聞いています。

災害時に、アレルギーを持つ人が対応していない非常食を食した場合、アナフィラキシーショックを起こすなど、命に関わる事態も想定されます。

こうした状況を踏まえ、非常食としてアレルギーフリーの食品を常備すべきではないか。

町長

町において、備蓄している災害時用非常食のうち、アルファ化米については、食物アレルギーの原因となる食品28品目が、使われていないものを随時購入しています。

しかし、過去に購入した一部の非常食には、アレルギーの原因食物を含むものがありますので、受け取っていただく際には、ご自身で記載内容の確認をお願いします。





山口 太志 議員
やまぐち ふとし

1 駅まちづくりについて

議員

町長は、どのような設計を考え、計画に対して予算はどれくらい規模を想定し、いつ頃までに決定するのか。

町長

駅まちづくり協議会における様々な検討、議論を踏まえ、駅周辺を4つの範囲に区分したイメージに基づき、駅前の渋滞・混雑の解消、防災機能の確保、町の玄関口としてのにぎわい創出、観光・交流拠点機能の強化などを基本的な方向性とする基本構想を実現したい考えです。

また、単なる駅前整備に留まらず、防災、交通、にぎわいづくり、観光といった複数の政策分野に関わる重要な事業



JR 紀伊由良駅

で、由良町の将来像にも大きく関係する取組であり、実現性や持続性を十分に考慮しながら、慎重に進めていく必要性があります。

2 協定書について

議員

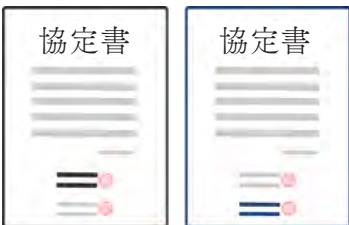
相互応援協定は大規模災害が発生した際に、単独では十分な対応ができない場合に、他の自治体や民間企業、団体などがお互いに人的・物的支援を提供し合う取り決めですが、由良町は相互に人的支援を派遣する準備はできているのか。

また、協定先と連携を取り、支援を進めるべきと考えているか。

町長

相互応援のための派遣チームの編成等は現在行っていないませんが、実際に災害が発生した場合には、協定に基づき、可能な限り人的・物的支援を行っていきます。

また、災害に備え、職員には防災士の資格取得や、応急危険度判定士、住家被害認定士の講習を受講させるなど、人材の育成に努めています。



1 鳥獣害対策について

議員

以前は、みかん山とか、山に近いみかん畑に、鹿、イノシシ、猿が出ていましたが、今は民家近くの水田、野菜畑にまでイノシシ、鹿が入り込むようになってきています。

素案として、第3期由良町総合戦略にも由良町の過疎地域持続的発展計画にも獣害対策事業は載っていますが、どのような事業をやっているのか。

町長

近年、全国的にも獣害による被害が深刻化している背景として、過疎化や高齢化により耕作放棄地が増加し、管理が疎かになっていることが挙げられます。

これは、本町においても同様です。こうした状況を踏まえ、第3期由良町総合戦略や令和8年度以降の由良町過疎地域持続的発展計画においても、引き続き町の



のだ さとし
野田 悟
議員

新年挨拶

事業として、捕獲に対しての奨励金や、防護柵の設置の補助、わな猟の狩猟免許取得への助成など様々な事業を行っていきま

す。また、令和5年度からの鳥獣害対策を専門で行う集落支援員の任用を継続し、対策の強化に努めていきます。

2 防衛省の補助金 その他について

議員

自衛隊基地のある自治体、また周辺の自治体で防衛省の補助金（基地周辺民生安定助成事業）をもらっているところが全国でたくさんあります。

由良町もテーマを考え補助、要望活動を行っては。

町長

基地周辺民生安定助成事業は、防衛施設の設置・運用により、その周辺地域の住民の生活、又は事業活動の阻害が認められる場合において、地方公共団体が行う施設の整備等に対し、国が助成を行うものですが、町においては、海上自衛隊由良基地分遣隊は小規模であり、住民への生活及び事業活動の阻害という点からは、採択は難しいと考えられます。

定例会・臨時会

一般質問

議員

自衛艦の定期検査が大手造船会社の造船事業撤退、再編で、また近年の人手不足から定期検査期間も、半年を超えているとの情報もあります。

各自衛艦には、100人から500人位の乗組員が乗船して定期検査中も現地で勤務します。

たくさんの方が滞在すれば、由良町の活性化につながらないか。

町長

由良町を発展させる施策として、自衛艦等の修繕を町内企業でできないかとのことですが、自衛艦の維持管理については主に防衛省が行うことであり、修繕等に係る業者選定についても、法令等に基づき行われているものと理解しています。

町の施策として、実現できるものであるのか判断しかねます。

議員

いろいろなアイデアを出し、戦略を重ねていかなければ由良町の活性化は図れません。

一つの案として検討していただければと考えますが。

総務政策課長

その他の補助事業についても目的や趣旨、交付要綱等をまずは研究したいと考えています。

また、町内企業への働きかけについては、今のところ考えていませんが、企業側のご意見も伺ってみたいと思います。



基地周辺民生安定助成事業

委員会活動



かわで じゅん
川出 純
議員

1 クマの対策は

議員

クマによる人身被害の多発などで、10月以降各地でイベントの中止が相次いでいます。

さて、先般日高町でもクマが目撃されたことが地方紙にも出ていましたが、ツキノワグマの行動半径を考えると他人事ではありません。

由良町としては、日高町で出没したことも含め、出没時の対策を考えているのか。

県、他市町村との連携をどのようにとるのか。

町長

山や人の生活圏以外で、クマの出没に関する一報が寄せられたときは、目撃者等から現場の状況を適切に聞き取り、産業振興課担当者から産業振興課長へ、課長から町長、副町長、教育長へ連絡します。

また、課長から日高振興局、御坊警察署、猟友会由良分会に連絡します。

併せて、出没場所周辺の住民等に対して、防災行政無線や個別訪問、周辺区域を広報車でまわる等により注意喚起を行い、また、捕獲の検討などを行います。

人の生活圏で出没し、出没时间で緊急を要する場合は、今まで申し上げた対応に加え緊急銃猟による対応を選択できるかを検討します。

鳥獣保護管理法上の条件を満たすと判断された場合には、捕獲関係者等により緊急銃猟の実施に関する計画の調整をし、和歌山県や和歌山県警に対して応援要請を行い、銃猟の準備を進めていきます。



2 ひきこもりの実態調査を

議員

ひきこもりに大切なのは「居場所」ですが、美浜町にある「ヴィダ・リブレ」は、その受け皿として居場所づくりや専門相談活動等をやっています。

由良町としても、ひきこもりの予算を取り、前向きに取り組んでくれています。町全体のひきこもりの実態を把握するには、まだまだ十分ではないと考えています。

そこで、由良町の取組をより前進させるためにも実態調査をするべきだと思います。

町長

実態調査については、行う予定はありませんが、本町としては、「ヴィダ・リブレ」に委託している「ひきこもり支援ステーション事業」を広報周知していければと考えます。

また、今年10月に「ヴィダ・リブレ」の認知度の向上と利用者をつなぐため、住民福祉課長、担当者が「ヴィダ・リブレ」の宮西先生、スタッフとともに日高医師会会長を訪問し、取組について、説明してきました。

それにより、各医療機関にパンフレット等を置いてもらうことになったと聞いています。患者さんにとって身近なかかりつけ医からの紹介は、気軽に相談できるきっかけになると考えます。



みかみ ゆきお
三上 幸夫
議員

1 これからの獣害について

議員

二ニューズ番組でクマ被害について市街地まで出てきていると聞きました。

集落支援員の方が一人で対応されると聞いていますが、一人で由良町はあまりにも広すぎます。

正規職員を増員して本気で取り組むべきです。

現在務められている集落支援員の方は、大変苦労されていると思います。

このままやったら辞められてしまう。

それでは困るので、正規職員として身分を確かにしてあげれば、どうでしょうか。

今後、後継者指導もお願いできるし、町長は、「できることはすぐやる。やりにくいことも行う。」と答弁しておきながら、なぜ何も努力しないのか。

町長

獣害対策についての正規職員は、都道府県に配置されており、専門的な知見から対策を講じるに当たっての、アドバイザリ的な役割を果たすような要素が強く、追い払い等の業務での任用については、本町のような会計年度任用職員や、当該業務を委託するといった形が多く見られます。

増員については、現在任用している集落支援員を通じて探してもらっています。が、なかなか見つからない状況です。

2 教育環境について

議員

教育環境について、教育だけでなく、行政の見地から総務文教委員会での学校訪問、また県外での小中一貫校の視察から学校施設と教育施設について質問します。

由良中学校の体育館などは、町民も使います。

学校施設の充実のために、体育館へ冷暖房設備の設置を提案します。

教育長

町内には、学校や公民館、体育センターなどの施設があり、児童生徒の教育の場であるとともに、社会教育の拠点として学校教育に活用されています。地域住民の方々が利用できる施設でもあります。

私は、教育環境の有効活用といった取組を通して、人々の活力ある姿の醸成に寄与できればと思います。

町長

去年11月、70周年のイベントを中学校の体育館で行ったときに、使えるんだからいいなというふうに思いましたし、空調設備の設置については生徒会のほうからも要望が出ています。

空調設備は必要なので、前向きに考えたいと思います。





いわさき たけし
岩崎 武司 議員

白崎海洋公園の
指定管理について

議員

1 点目、公園を再生・強化するための取組について3つのポイントについて質問します。

①「海洋公園内で定期マルシェを開催して由良町推奨産品の積極的な販売をしていく」と契約内容にありますが、現在の実施状況は。

町長

指定管理者において、季節要因や出店確保の状況を踏まえ、現在も概ね年2回程度の不定期開催にて、マルシェを実施し、町産品の販売機会創出に努めています。

議員

②「おしやれに日常使いができる道の駅と

して魅力化を図り、ベーカリーカフェを営業して、若い人たちが集まる施設を目指し、良い意味で地元の人たちが集まる溜り場的な空間を築く」とありますが、現在の取組状況はどうなっているのか。

町長

飲食機能の導入については、建物の老朽化、厨房設備の再整備、採算性等の課題が生じ、現時点では具体的な開設には至っていません。

ベーカリーカフェの整備は、投資規模が大きく、まずは指定管理開始後3年間における運営の安定化を優先し、その上で4年目・5年目において実現可能性を見極め、挑戦していく考えと確認しています。

議員

③直営によるダイビングやキャンプのサービスを強化し、由良町在住の子どもたちに海の世界との出会いや新たな体験を提供するとしているが、現在の取組状況はどうなっているのか。

町長

ダイビングやキャンプでの子どもたちへの体験の提供については、体験ダイビング、スノーケリング等の自然体験プログラムについては、段階的な提供が進められ、参加者も増加傾向にあります。

今後は、キャンプエリア（フリーサイト）の制限との調整を図りつつ、新たな体験提供の機会をさらに拡充できるよう、進めていきます。

議員

2 点目は、指定管理委託損失補償金 600 万円について。

現在、キャンプ施設近くの法面が、落石の可能性があるため営業できず、十分な収益を上げれないため、その補填として使われているそうですが、防護壁を設置して落石を止めるなど、営業できるような方法を考えてみては。

町長

落石が生じた際に、工事費用の検討を行っておりますが、安全対策工事にかかる費用が概算で1億5千万円程度かかるとの積算であったため、直ちに施工に踏み切ることが困難であると判断し、キャンプサイトが使えないことについては、補償をしていく形で今も続いている状況です。



転出者に対する
アンケートの実施を

議員

由良町では、最大人口が昭和30年（1995年）に、10,355人を記録したとお聞きしています。

それが現在、令和7年には4,900人台にまで、減少の一途を辿っています。

人口減少の要因は、死亡など（自然減）と、町外への若者の流出や、それに伴う出生数の減少、町内への移住者の減少といった（社会減）の両方の側面があります。

問題なのは、現在由良町で住んでいる若者世代が結婚をされて、いざ家を建てるときに、安心、安全な津波浸水区域外に宅地がないことでもあります。



やまもと だい
山本 大
議員

由良町から転出されていく方たちの理由の中に、私は、その問題も原因の一つではないのかなと思います。

そこで私は由良町からの転出者に対して、なぜ転出されるかを問うアンケートをとってほしいと思います。

転出される原因を探っていけば、人口流出を少しでも止められるヒントを、見つけることができるのではないのでしょうか。

もう一つは、由良町への転入者に、なぜ由良町に来てくれたのかを問うアンケートも取っていただきたい。

現在の由良町の良さを、違う側面でも知れたら、それをもっと磨きをかければ良くなると思います。

町長

由良町からの転出の要因としましては、進学や就職、他市町村の介護施設への入所などもあり転出の理由や年齢層は様々です。

民間賃貸住宅家賃補助事業を受給されている方に対しては、今後の定住対策のためのアンケートを実施しており、地域福祉に関する意識調査の中でも、地域福祉計画を策定するために、由良町に住み続ける理由や住み続けたくない理由などの意見を伺っています。

こういった計画の策定や事業の存続の可否、新事業の立ち上げのためのアンケートを実施しています。窓口において転出者に対し、水道料金、各種税など様々な手続きに時間を要します。

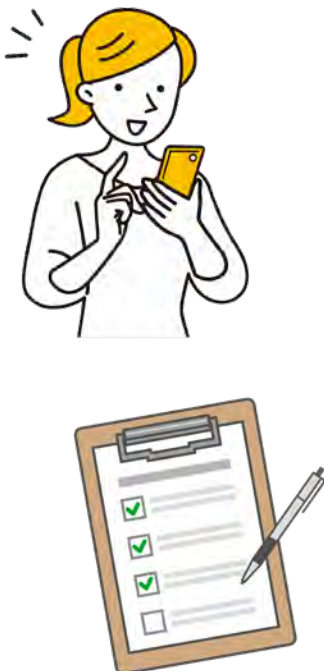
転出者の負担の軽減と窓口に来られた住民をお待たせしないように、QRコード等を用いたアンケートの実施などを研究していきたいと考えます。

議員

QRコード等を用いたアンケートを研究するのですが、令和8年の何月までを目標に研究をしていただけるのか。研究をした結果、する、しないを教えてください。

総務政策課長

転出者の多くなる令和8年3月中には、する、しないを決めたいと思います。



その他の質問

婚活イベントの復活をしては

【日程】 令和7年10月21日～23日

【場所】 静岡県 静岡市・東伊豆町・伊豆市

【内容】 ①防災について ②移住・定住施策について
③小中一貫教育について

防災・移住定住・小中一貫教育の先進事例を調査



起震装置で大地震（震度7）



土肥小中一貫校

静岡市では、「静岡県地震防災センター」において防災研修を受講しました。

起震装置で大地震（震度7）の揺れを体感したり、実験模型や映像を通じて地震災害だけではなく、風水害や火山災害についても学ぶことができました。

東伊豆町では、移住・定住を促進するため、若者夫婦世帯や子育て世帯、東京圏からの移住者を対象とした様々な支援策を実施していました。単に観光客を増やすだけでなく、地域と継続的に関わる「関係人口」を創出し、さらには移住・定住につなげることを目指して取り組まれていました。

また、10名の地域おこし協力隊の方が町内で活動しており、ワーケーションや移住に関するオンライン・現地での個別相談に応じて、地域おこし協力隊の任期終了後も6割の方が住み続けていました。

伊豆市では、土肥小中一貫校の取組について説明を受けました。

土肥小中一貫校が目指す教育は、義務教育の9年間を見通した独自の教育課程を編成し、「9年間を通して子どもを育てる」ことを重視しており、従来の「6-3制」の区切りをなくし、児童・生徒の発達段階に応じた連続性のある指導を行うことにあり、小学校高学年からの教科担任制、異学年交流の活発化、地域学習の活用に取り組むことにより、子どもたちの学習意欲の向上、多様な人間関係の構築、そして心身の健やかな育成を目指していました。

小中一貫教育を考えている自治体へのアドバイスとして、現実的に、複数校での連携や施設分離型においては教育目標や目指す生徒像などの共通理解を図ることはできても、教職員の授業の乗り入れや交流については、移動時間や教育課程のすり合わせなど難しいのが現状であり、小中一貫教育の理念をより具現化するためには、将来的には施設一体型として環境整備をすることが望ましいということ、また保護者の理解を得るために丁寧な説明を何度もしてほしいと言われていたことが強く印象に残りました。

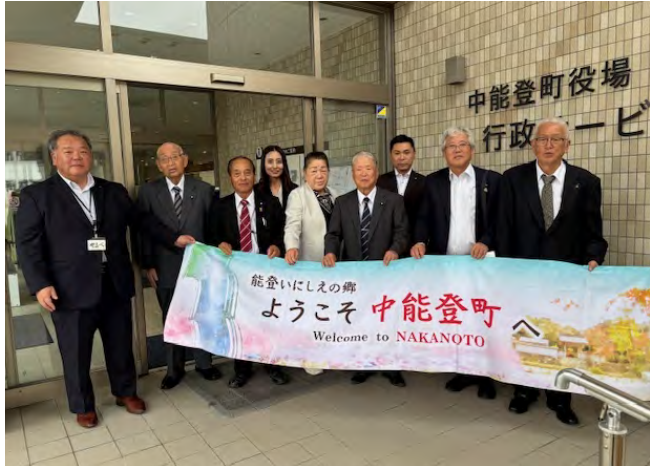
【日程】 令和7年10月7日～9日

【場所】 石川県 内灘町・中能登町・川北町

【内容】 ①令和6年能登半島地震における被害状況、復旧・復興状況について
②移住・定住施策について

産建厚生常任委員会行政視察

震災から学ぶ 防災・復旧復興と移住定住施策



中能登町役場訪問



川北町役場内

内灘町では、令和6年能登半島地震における被害状況をバスの車窓から視察しました。

震災から1年以上経ちますが、復興に至らない道路や建物が多くあり、液状化現象の恐ろしさを目の当たりにしました。

中能登町では、令和6年能登半島地震における被害状況、復旧・復興状況について説明を受けました。

町の対応として災害対策本部、避難所及び給水所開設についてや、建築物応急危険度判定、罹災・被災証明、ごみに関すること、ライフラインの復旧に関すること等、現場での実際の生の声を聞くことで、近い将来必ず起こるとされている南海トラフ巨大地震に対する防災意識と、我々に今できる対策等を改めて考える機会となりました。

川北町では、移住・定住施策について説明を受けました。

川北町は、公共施設や暮らしのサポートが充実しており、特に若者の生活のサポートに力を入れている町でした。

由良町でも行っている、新築住宅取得補助金や結婚新生活支援金に加え、地元産業に就職した若者への奨学金支援も行っています。

その他にも、いろいろな施策を打ち出している町ですが、一番人口が増加した直接的な要因は、金沢市と小松市の中間に位置し、両市からの通勤圏にあるという地理的要件と、町営住宅の整備や民間の宅地開発が進められたことが挙げられます。

子どもの医療費助成事業など、手厚い福祉施策を他の自治体に先駆けて実施するとともに、公共料金の低廉化に努めたことが呼び水となり、川北町は「福祉の充実した町」、「住みやすい町」との評判が立って、多くの方が町外から移住してきたそうです。

Locanda Conca d'oro (ロカンダ コンカ・ドーロ) は 2021 年にオープンした宿泊と食事の両方を楽しめるオーベルジュ。

「ロカンダ」は、イタリア語で「宿」や「旅人がくつろぐ場所」を意味し、食事と宿を提供するフランス語のオーベルジュと同じ意味になります。

オーベルジュは、その土地の食材を使って食事を提供し、その延長線上の滞在までおもてなしする宿泊施設を備えたレストラン。

ただ食事をするだけでも、泊まるだけでもない、「滞在そのものを味わう」ための特別な場所です。

その名のとおり、「ロカンダ コンカ・ドーロ」は訪れる人にゆったりとした時間と、心に残る食体験を提供してくれます。



ロカンダ コンカ・ドーロ



タコ (由良)、葉玉ねぎ (由良)、トマト (広川)



自家製リコッタチーズと
ほうれん草 (由良) のラヴィオリアーモンド (イタリア)

料理の魅力は地元ならではの恵みを活かしたイタリアン。

毎朝水揚げされる新鮮な海産物や、生産者の顔が見える季節感あふれる食材を丁寧に仕立てた一皿一皿は、素材の良さがまっすぐに伝わってきます。

ランチはもちろん、特別な日のディナーにもおすすめ、記念日や、旅の締めくくりに訪れるのも良いです。

料理と会話をゆっくり楽しみながら、由良町の静かな時間に身を委ねる、そんな贅沢を味わえる一軒です。

Locanda Conca d'oro

ロカンダ コンカ・ドーロ

- 住所 〒649-1131 和歌山県日高郡由良町小引 614-7
- TEL 0738-70-0380
- 時間 11:30～13:00 (閉店 15:00)
17:00～19:00 (閉店 21:00)
- 休日 不定休
※宿泊の予約がある場合は
レストランの営業はされていません。



議会広報編集委員会

- 委員長 山本 大
- 副委員長 岩崎 武司
- 委員 山口 太志
- 委員 三上 幸夫
- 委員 川出 純



梅は咲いたし、桃も桜も、
そろそろ咲き出しました。
毎年毎年、華を咲かせて
くれて有難いですね。
自分のためなのか？
誰のためなのか？
私達も、そうありたいで
すね (M)
みなさん、今日もぼちぼ
ちと行きませう。
(玉)

編集後記

